

～多様な道路建設現場を肌で感じ、建設業への夢と希望を抱く～

～受入概要～

【期間】

1回目 令和元年8月21日～22日

2回目 令和元年8月28日～29日

【対象】

日本大学理工学部土木工学科3年生（各1名）

【場所】

常総国道事務所 牛久監督官詰所・東関東
監督官詰所管内

【内容】

- ①軟弱地盤とは～調査・設計の手法～工法選定～地盤改良工法の見学
- ②コンクリート構造物を学ぶ（表面評価法を学ぶ～現地にて対象構造物診断体験）
- ③UAVによる空撮体験

様々な地盤改良工法の見学

深層混合処理工法(大口径)
牛久土浦バイパス(牛久市城中)



深層混合処理工法(2軸)
東関東自動車道(行方市・古高)



浅層混合処理工法
東関東自動車道(潮来市・築地)



タブレットを利用したweb品質試験確認見学
(一軸圧縮試験状況確認)



タブレット画面

コンクリート構造物表面評価法体験



～学生の感想～

- ・2日間という短い時間でしたが沢山の現場を見学する事ができ、大変勉強になりました。
- ・安全パトロール・安全協議会に参加し、現場をより良いものにする為の様々な工夫をしている事を知ることが出来ました。
- ・今回は、ドローンによる空撮体験ではあったが、測量や災害時への活用を知ることが出来ました。

～担当者の感想～

今回のインターンシップにて、道路構築に伴い、様々な職種の方が携わり完成される事を肌で感じてもらえたのかと思います。
これからの大学での研究課題や、就職活動への参考としていただき、建設業界への夢と希望を抱いていただければ幸いです。

UAVによる空撮体験

牛久土浦バイパス 遠山町上空



ドローンで自撮り

